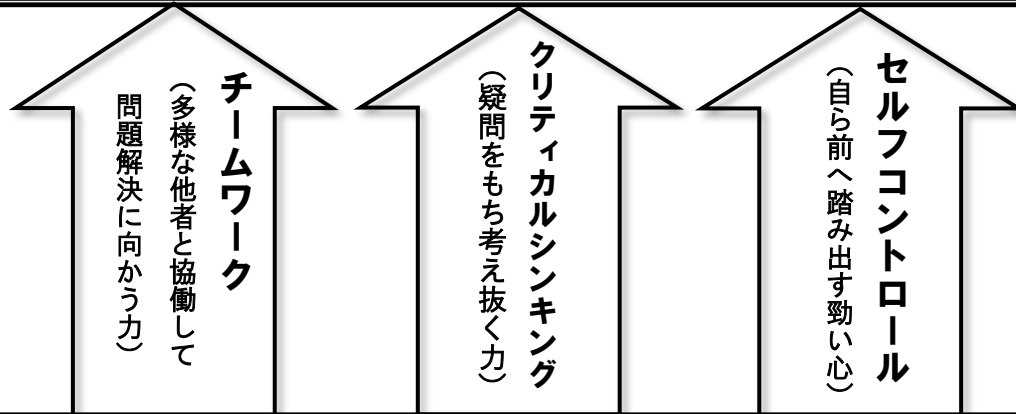




【目指すべき生徒の将来像】

他者とともに生涯チャレンジし続ける社会人



授業・特別活動（行事・委員会活動・部活動・ボランティア活動）

☐上記に基づくルーブリック評価表

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
セルフコントロール	感情制御力	気持ちの揺れを制御できず、感情を爆発させたり引きこもったりする。	普段は安定しているが、失敗等があると落ち込みやイライラが激しく切り替えられない。	多少の浮き沈みはあるが、気分転換をしたりと気持ちを切り替えて前に進むことができる。	失敗や悔しさを励みとし、いつも落ち着きを持ち、前向きであることができる。
	行動力	何を働きかけても反応できず、気分のままに好きなことだけをしている。	指示やマニュアルに従って行動することができる。	指示に従いつつ、意を汲み取って自分なりに判断しながら行動することができる。	マニュアルや指示がなくても、自分で判断し行動することができる。
	状況把握力	自分の力や周囲の状況に対して関心がない。	周囲の状況を理解することはできるが、自分の能力を把握していない。	周囲の状況と自分の能力を理解した上で、何をすべきか考えることができる。	周囲の状況と自分の能力を理解した上で、何をすべきか的確に判断することができる。
クリティカルシンキング	課題発見力	現状の分析や課題の発見ができず、他者の見方を鵜呑みにしている。	現状を分析し、課題を発見できるが、何も言わず自分の胸にしまっているか、陰で批判のみをする。	指示をされると現状分析・課題発見ができ、他者に提案することができる。	自らアンテナを張って現状を分析し、課題を明らかにして他者へ提案することができる。
	計画実行力	計画を立てずに見切り発車で行動し、いつも課題を完遂できない。	自分なりに計画を立てて行動するが、自分の力量やトラブル等の想定が甘く、課題をしばしば完遂できない。	自分の力量やトラブル対処などを想定した上で計画を立て、課題を完遂させることができるが、1つのプロセスしか想定していない。	課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にした上で、「その中で最善のものは何か」を検討し、スケジュール通りに課題を完遂できる。
	創造力	自分なりの見方や意見を持つことができない。	自分なりに新しい解決法をひらめくことができるが、現実立脚しておらず、実際の解決には至らない。	情報の収集や現状の分析を土台として、作業を効率化するなど、既存の解決法を自分なりにアレンジすることができる。	情報の収集や現状の分析を土台として、新しい解決法を創り出すことができる。
チームワーク	表現力	他人に対して意見を伝えようとしていない。	他人に対して意見を伝えようとする意欲はあるが、内容が伝わらない。	自分の意見を分かりやすく整理した上で、相手や状況を意識しながら伝えることができる。	自分の意見を分かりやすく整理した上で、資料や身振り手振りを活用しながら相手に合わせて的確に伝えることができる。
	傾聴力	他人の話を聴こうとしていない。	他人の話を聴こうとする意欲はあるが、相槌を打つなど行動で示すことができない。	他人の話を、適切に相槌をうちながら丁寧に聴くことができる。	相手の話しやすい環境をつくり、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出しながら丁寧に聴くことができる。
	協働力	チームで行う作業に参加することができない。	チームで行う作業に参加し、周囲に呼びかけられれば答えることができる。	チームで行う作業に積極的に参加し、目的に向かって周囲へ声かけすることができる。	目標を明示し、具体的な行動例を示しながら呼びかけや励ましを行うなどして、全員を一つの目的に向かってまとめることができる。